

古い扇風機から出火

事故の概要

【事例①】扇風機から出火し、下に敷いていたゴザと畳が焼けて、消火の際にやけどを負った。
(35年使用)

【事例②】扇風機から出火し、タンス及び天井の一部を焼損した。(38年使用)



コンデンサーから可燃ガスが吹き出しています

事故の原因

【事例①】**コンデンサー**が絶縁劣化したためショートして発火し、周辺のゴザなどに着火したものです。

【事例②】**モーター**軸受部の潤滑油が消耗してモーターが回転できなくなったために、モーターのコイルが過熱してショートし、発火したものです。

【NITEの再現実験】



コンデンサーから発煙しました(写真左)。炎で溶けた樹脂が座布団に落ちて着火しました(写真右)



事故防止のために

- スイッチを入れてもファンが回らない。
- ファンの回転が遅かったり、不規則である。
- 回転するときに異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり、破損している。
- 電源コードを触れると、ファンが回ったり、回らなかったりする。

1つでも該当する場合、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて適切に廃棄してください。

